



桃見台小学校 学校だより

桃 風

令和2年度

No. 11

発行日 R2. 7. 31

発行責任者 校長 鈴木 哲明

1 学期ごくろうさまでした！

新型コロナウイルス感染拡大防止により、変則的な 1 学期となりましたが、本日終業式を迎えることができました。これまでに、臨時休業・分散登校・各行事の中止等で、保護者の皆様には、何かとご面倒をおかけしました。感染防止につきましては長期戦となっていますが、学校としては、学校の本来の目的を確認しながら、一步一步前進していきたいと思ひます。

さて、明日から夏休みです。通常より短い期間ですが、心身の成長に欠かせない大切な休みです。夏休みでなくてはできないこともあります。健康に十分留意し、無事故で楽しく充実した夏休みにしてほしいと願っています。



下校風景（5月）

考え、議論する道徳へ

本年度から、「道徳の時間」が「特別の教科道徳」（道徳科）として、新しく位置付けられました。その目標は、「よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。」とあります。答えが一つではない道徳的な課題を一人一人の児童が自分自身の問題と捉え、向き合う「考え、議論する道徳」を目指しています。夏休みも、「自己を見つめ、自己の（人間としての）生き方」を考える大切な時期にしてほしいと期待します。



道徳科の授業（5年）

課題に挑戦しよう！

夏休みは、自主的に学習する習慣を身につける時期でもあります。絵や作文等のコンクールにも積極的に参加してほしいと願っています。

特に、本県では、「ふくしまを十七字で奏でよう絆ふれあい支援授業」を推進しています。この夏休みに、人と人との絆を深め、かかわりの中で感じた思いや願い、震災からさらなる復興への願いを十七音（五・七・五）にして、表現してはいかがでしょうか。「子どもと大人」「子ども同士」のペアでの作品を、8月末まで募集しています。詳しくは、県ホームページをご覧ください。楽しい動画もあります。

特別な夏休みです。「健康・安全な生活」をはじめ、「家庭学習の在り方」「将来の夢」「両親・祖父母の子ども時代」等、お子さんの発達段階時応じて、じっくりと向き合い話し合う機会が持てれば幸いです。有意義な夏にいきましょう！